

講演会 特別展「第 67 回 日本伝統工芸展」関連行事

演題 「彫りと色彩の讃岐漆芸」

日時 令和 3 年 1 月 9 日(土)

13:30~15:00 (13:00開場)

会場 香川県立ミュージアム 講堂(地下1階)

講師 すみたに こういちろう
住谷 晃一郎 氏

(香川県文化芸術局 美術コーディネーター)

1955(昭和 30)年 香川県高松市生まれ
1982(昭和 57)年 上智大学文学部卒業、山梨県立美術館 学芸員
1983(昭和 58)年 高松市美術館 学芸員
2012(平成 24)年 高松市美術館 美術課長
2016(平成 28)年 香川県文化芸術局 美術コーディネーター

主な著書

『讃岐漆芸 工芸王国の系譜』(河出書房新社 2005)
『自在に生きた香川漆芸の祖 玉楮象谷伝』(求龍堂 2016)

玉楮象谷から始まる讃岐漆芸。その技は現代まで引き継がれ、これまでに6人の重要無形文化財保持者(人間国宝)を輩出してきました。讃岐漆芸はどのようにして生まれ、どう発展してきたのでしょうか。そして、讃岐漆芸を支えた人々にはどのような物語があったのでしょうか。長年、讃岐漆芸の研究を続けてこられた住谷氏が讃岐漆芸の魅力を紹介します。



玉楮象谷作「蒟醬料紙箱及び硯箱」



磯井如真作「彫漆草花文鼓箱」

聴講無料

■定員 100名

■申込期間 12月9日(水)以降、申し込み順

*新型コロナウイルス感染症防止の観点より、社会的距離の維持のため空席を設けて実施します。

*来館時に検温および手指の消毒を実施します。37.5度以上の発熱の場合は入館することができません。

■電話、ファックス、はがき、「かがわ電子自治体システム」で下記へお申し込みください。

*ファックス、はがきでお申込みの場合は、講演名、氏名、住所、電話番号を明記してください。

*「かがわ電子自治体システム」を利用したインターネットからの申し込みは、香川県ホームページの「電子申請・施設利用申込」から入り、「電子申請・届出サービス」をクリックしてください。

*当館では、どなたにも利用しやすい施設運営を心がけており、身体に障害のある方やご高齢の方などに安心してご利用いただけるよう、車イスの貸出しなどを行っています(詳しい設備や対応については当館ホームページの「バリアフリー情報」をご覧ください)。

*当館が行う各種イベントへの参加に当たって、合理的配慮や支援を必要とされる場合には、お申込みの際にその旨をお知らせください。

■お申し込み・お問い合わせ先

香川県立ミュージアム〔学芸課〕〒760-0030 高松市玉藻町5番5号

TEL (087) 822-0247

FAX (087) 822-0049

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/>

